



2025年7月17日

各 位

会社名 スターシーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木雅順
(コード番号:3083 東証スタンダード市場)
問合せ先: 管理部 堀中章弘
(TEL 03-6721-5891)

新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、新たな事業として系統用蓄電池事業を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社は、サステナビリティ経営の推進を図るべく、新規事業の検討を進めてまいりました。その背景には、再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、電力需給の調整力の確保や余剰電力の有効活用等について社会的要請が高まる状況において、系統用蓄電池がこれらの課題に対する実効性のある対応策として注目されていることがあります。

2024 年4月以降、政府による蓄電池関連事業への支援策が強化されたほか、さらに全国知事会からも支援拡充が提言されるなど、蓄電池の社会実装に向けた制度的・政策的な環境整備が進展しております。

こうした外部環境を踏まえ、当社では昨年末より、系統用蓄電池を活用した充放電計画による収益事業について具体的検討および準備を進めてまいりました。

これまでの主な取り組みは以下のとおりです。

- 2025年2月17日 株式会社ダイサンと「系統用蓄電池事業における戦略的パートナーシップに向けた秘密保持契約」を締結。
 - ・適時開示「系統用蓄電池事業における戦略的パートナーシップに向けた秘密保持契約締結及び協議開始のお知らせ」
- 2025年4月15日 KDDI グループの株式会社エナリスとも同様の契約を締結し、協議を開始。
 - ・適時開示「KDDI グループの株式会社エナリスと系統用蓄電池事業における戦略的パートナーシップに向けた秘密保持契約締結及び協議開始のお知らせ」
- 2025年6月3日 Shanghai Robestec Energy Co.,Ltd.と業務提携契約を締結し、国際的な技術連携の観点からも取り組みを加速。
 - ・適時開示「Shanghai Robestec Energy Co., Ltd.との業務提携契約の締結に関するお知らせ」
- 2025年7月10日 日本エネルギー総合システム株式会社(以下、「JEIS 社」といいます。)と、系統用蓄電所の開発に関する業務提携契約を締結。
 - ・適時開示「日本エネルギー総合システム株式会社との業務提携契約の締結に関するお知らせ」
- 2025年7月17日 RE100 電力株式会社(以下、「RE100EP 社」といいます。)との業務提携契約を締結。
 - ・適時開示「RE100 電力株式会社との業務提携契約の締結に関するお知らせ」

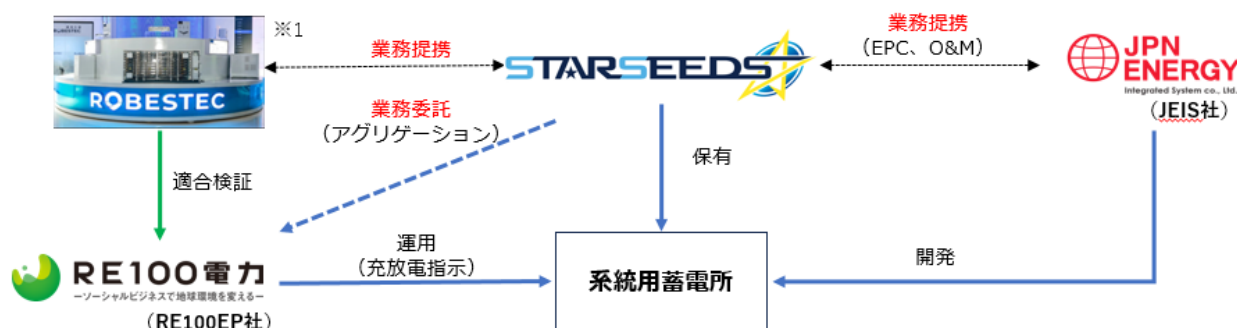
当社は、当社が保有する系統用蓄電池設備を基盤に、JEIS社が有する開発・建設(EPC)および保守管理(O&M)機能と、同社のグループ会社であるRE100EP社の高度なアグリゲーション技術との連携により、系統用蓄電池を活用した需給調整市場への参入を通じて、電力の安定供給と新たな収益基盤の確立を図ることを目的に本事業を開始することといたしました。

2. 新たな事業の概要

(1) 事業内容

当社が系統用蓄電所を保有し、RE100EP社がアグリゲーションを行い、JEIS社が開発、建設(EPC)および保守管理(O&M)を担います。

本プロジェクトでは、2027年度までに全国50カ所、合計出力100MW(蓄電池容量400MWh規模)の蓄電所の開発・運用を目指し、再生可能エネルギーの更なる導入拡大に貢献する系統用蓄電池事業を推進してまいります。



※1 ブルームバークNEFにより3四半期連続で「Tier1」に認定された、世界有数のESS(エネルギー貯蔵システム)メーカー

(2) 当該事業を担当する部門

当社、系統用蓄電池事業開発部

(3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額および内容

当該事業の遂行に必要な資金として、2025年6月12日に適時開示した「資金使途変更に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、新株式の発行により調達した資金57百万円および新株予約権の行使により調達する資金1,350百万円を本事業に充当する予定です。

3. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年7月17日
(2) 事業開始時期	2025年11月上旬 (予定)

4. 今後の見通し

本件による2026年2月期の当社連結業績に与える影響は現在算定中であり、今後、当社の連結業績等に重要な影響を与える場合には、速やかに開示いたします。

以上